



担当者
イチ押し!

「音質が大幅に向上
完全防水でより頼もしく!」

トヨー産業 徳田直毅さん

ステレオ化に加え、風切音除去機能の強化、自動音量調節機能など音質の向上を追求しました。また本体は完全防水仕様となり、悪条件下でも安心して使用できるように進化しました

Cellular Line interphone F4

価格:6万2800円(ツインパック)、3万2800円(シングル)※フルフェイス用、ユニバーサル(2タイプあり)
通信方式:Bluetooth Ver.2.1+EDR
対応プロファイル:HFP、HSP、A2DP、AVRCP
ユニット本体寸法:90mm×46mm×20mm 重量:83g
電波到達範囲:最大500m 通話可能時間:最大10~12時間(待機700時間)
電源仕様:内蔵リチウムイオン電池(充電時間3時間) 本体完全防水(IP67適合)
問:トヨー産業 TEL03-6303-0030 <http://www.tysitd.com/>

マルチ接続やステレオ化などで大幅進化を遂げた新モデル



Stereo Speaker

ステレオ化され、音質が向上。裏面は面ファスナーのオス型加工済みなので着脱が容易



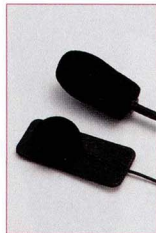
Water Proof

従来型は防滴仕様だったが、本モデルでは完全防水(IP67)へと進化し利便性を高めた



Module Support

固定する際は、貼り付けたまたはクランプ式の取付けアタッチメントが選択可能だ



Microphone

ユニバーサルはバータイプ、フルフェイス用には専用の貼り付けタイプが同梱される



Main Module

接続先の切り替えは大型のマルチファンクションボタンで行う。シンプル操作が自慢だ



Connector

スピーカー&マイクの接続、充電用アダプターの接続は本体下部のコネクターで行う



Topic 2

完全防水仕様となり 雨中走行も不安なし

これまでは生活防水および防滴仕様と、雨天使用は可能なものの豪雨時や高速道路走行時は不安があった。しかし新型は完全防水仕様となつて登場。電気機器容器の保護に関する、国際電気標準会議および日本工業規格によるレインゲージはIP67となっている。注目したいのは後半の2桁の数字で、1つめの6は0~6ある防塵レベルの最高等級を表し、2つめの7が0~8ある防浸レベルの上から2番目を表すもの。悪条件下で使うことの多いライダーにとって、これほどの安心材料はないだろう。

Topic 1

出力および入力音声の 品質が大幅に向上

モノラルスピーカー仕様からステレオへと進化したのが大きな特徴。さらに走行中に使用する機器ならではの装備として、自動音量調節機能と風切音除去機能が強化されている。前者は走行スピードに応じてスピーカー音量を自動的に調節してくれるもので、後者はデジタル信号処理により走行中にマイクが拾う風切り音を(高速道路制限速度域においては)完全カットしてくれる機能だ。複数の機器と接続できるマルチポイント接続化や通話距離の拡大と合わせ、良好な使い勝手を実現させている。